



ほほえみ

2024.5.1
(令和6年5月1日)

第205号

大竹市社協だより

令和6年3月8日(金)開催

地区サロン合同ファッションショー
の様子



(詳しくはP5に掲載)

ふれあいネットワーク



この広報紙は共同募金（赤い羽根）配分金を受けて発行しています。

令和6年度 事業計画と重点目標

○事業計画のねらい

近年の地域社会や経済動向の変化に伴い、日常生活の中で困難さ、生きづらさを感じられている方が地域にいらっしゃいます。

そのような中、住民が暮らしの中で困りごとに早く気がつき、お互いに気にかけて助け合い、さらには専門的な機関が連携して支援をする仕組み（重層的支援体制）づくりを進める必要があります。社会福祉協議会はその推進役としての役割を果たしていきます。

○事業ごとの目標

1 法人運営事業

役員、職員が一体となって、福祉の課題に取り組み、住民の皆さんに必要とされる社協づくりを進めます。また、社協運営にあたっては、透明性を確保し、法令を遵守する視点を大切にします。

2 地域福祉事業（地域福祉事業、障害者相談支援事業、訪問介護事業）

地域福祉の推進役である社会福祉協議会が中心となり、福祉関係者の横のつながりや社協内部の連携を強化します。そのネットワークにより、地域住民の皆さんの困りごとを早く適切な関係機関につなぐ仕組みづくりをめざします。また、介護を必要とする方に適切な支援を行います。

3 相談支援事業

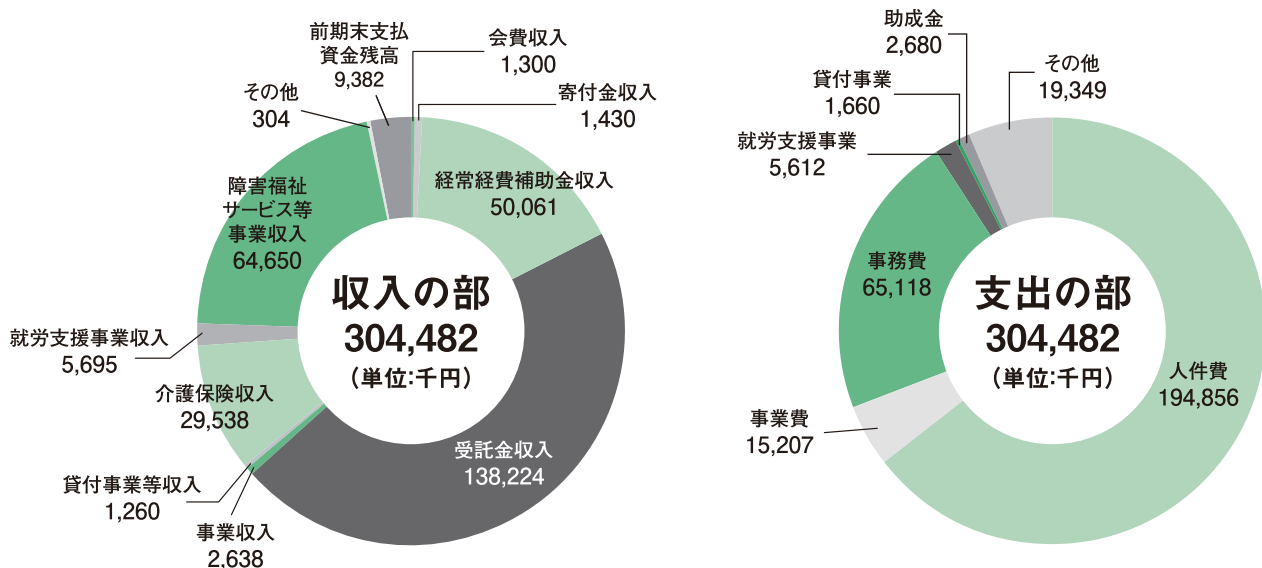
行政、医療機関、介護事業所をはじめとした関係機関と連携しながら「自分で選び、自分で決める」「最後まで自分らしく生きる」ための相談支援の充実、誰もが安心して暮らせる地域づくりの実現に向けて住民の皆さんと協力して進めていきます。

4 施設運営事業（就労継続支援B型事業所）

大竹さつき作業所・アイビー作業所では、収益性や作業内容をより充実させながら、作業を通して交流を深め、お互いを理解し、「通って楽しい」作業所づくりに努めます。

令和6年度収支予算

[法人全体予算 304,482千円]



「一月は行く、二月は逃げる、三月は去る」とはよく言ったもので、早くも年度が替わり新たなメンバーでスタートを切っております。

大竹市障がい者相談支援センターでは市民の皆さまが今後どのような暮らしがしたいか、どうすれば実現できるかを一緒に考えます。

福祉サービスってどんなものがあるんだろう…将来が不安…一人で抱えてませんか？相談員が話をお聞きます。「誰もが暮らしやすい」を目指して今年度も走り抜けてまいりますので、ご指導の程よろしくお願いたします。



お問い合わせ・ご相談 TEL : (0827) 52-0167

〒739-0603 大竹市西栄 2-4-1 (大竹市総合福祉センター サントピア大竹 1階 地域福祉課)

FAX: (0827) 53-8122 メール: soudan@otake-shakyo.or.jp

よりそいサポートセンターです！ ひとりで悩まず、ご相談ください。

フードバンクってなんだろう？

みなさま、フードバンクをご存じですか？フードバンクとは、企業や個人の方から、まだ食べられるのに捨てられてしまう食品などを寄付していただき、困っている人たちや地域の居場所に参加している子どもたちに無料で提供するものです。食べられるのに捨てられる「もったいない」の気持ちを、「ありがとう」の感謝の気持ちに変える事業です。



春休みの宿題会に参加した子どもに、クラッカーを配布しました

お困りの方は、よりそいサポートセンターまでご相談ください。

流れ



フードバンク事業は、地域住民と地元企業のみなさまのご協力によって支えられています。引き続き、みなさまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



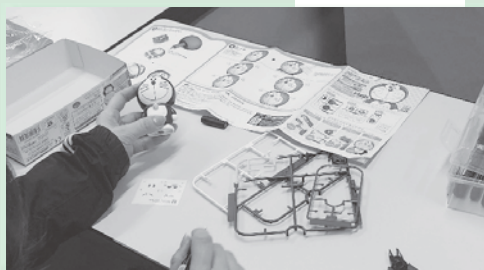
※ 提供できる食品は時期によって異なります

〈問い合わせ〉 総務課 よりそいサポートセンター
TEL (0827) 35-5300 FAX (0827) 53-8122
メール yorisoi@otake-shakyo.or.jp

プラモデルづくりクラブを開催しました

大竹市社会福祉協議会では「同じ趣味を持った仲間と楽しくおしゃべりしたい」「充実した毎日を過ごしたい」といった地域の皆様の声をいただきながら、「集いの場づくり」をすすめています。

今回は、その「集いの場づくり」の一つとして3月23日に開催した「プラモデルづくりクラブ」の様子を紹介します。



当日は「展示コーナー」・「プラモづくりコーナー」・「販売コーナー」の3つのコーナーを設置。



参加された方の声

- 作ってお蔵入りではさみしいが、展示会をしてもらえると、自分の作品を人に見てもらえるので嬉しい。自信になった。
- プラモデルの楽しさを知ることができていい経験になった。
- いろいろな人と好きなことで話ができるのでまた参加したい。

今後も定期的開催していく予定ですので、社協だより「ほほえみ」やホームページ等でお知らせします。



子どもの居場所を地区で開催しました

3月26日(火)

西念寺(おがたつどいプロジェクト)

子どもから大人まで約140名の参加者にぎわいました。この日は地域のみなさんが大鍋でカレーを作り、大きな羽釜でご飯を炊きました。その他、紙芝居やピアノ演奏、生き物教室、お茶教室など西念寺の中にたくさんのスペースが作られました。普段は入れないお寺の中を冒険したり、木魚などを叩き楽しむ子どもたちの笑顔であふれました。



3月27日(水)

玖波1丁目(しゅくだいはよう終わらそう会)

子ども27名の参加で、この日は宿題会、ミニカーリング大会を開催しました。しっかり宿題を頑張り、運動でおなかをすかせたあとは、地域のおじちゃん、おばちゃんたちが作った大竹の郷土料理「もぶりごはん」、「わかめ汁」をみんなでおいしくいただきました。子どもと大人たちが交流で盛り上がりました。



プロジェクト 令和5年度 地区サロン合同 ファッションショー

～社協の挑戦～

3月8日(金)サントピア大竹で「令和5年度地区サロン合同ファッションショー」を開催しました。出演された方をはじめ、地域のみなさまのおかげで、とても盛り上がりました。ありがとうございました。

ちゅピCOMの番組「優男がゆく」でも紹介しています。ぜひご覧ください。

QRコードを読み取るとYoutubeで「優男がゆく」をご覧ください



フレンド中津

Fashion
☆



阿多田保育園



ブルームーンインターナショナルこども園おおたけ



竹波会



新聴くの会

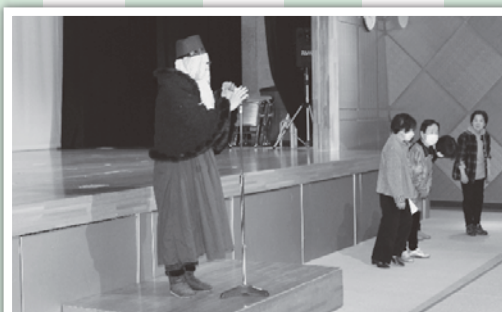


木野1丁目

Girls



白石1丁目



メーテル (課長賞の発表)



フレディマーキュリー (局長賞の発表)



ひとみばあさん (会長賞の発表)

Love

こんにちは！大竹市地域包括支援センターです。



大竹市地域包括支援センターでは介護に関する悩みや心配事の他、健康や福祉など、住民の皆さまの相談に専門の職員が応じ、生活の中での「困ったな、どうしよう」を一緒に考え、解決に向けてお手伝いをしています。

- ・介護保険の申請をしたいけどどうすればいいの？
 - ・近くで運動のできるところはないの？
 - ・預貯金の引き出しや手続き、お金の管理が一人でできなくなってしまった。
 - ・電話や強引な訪問販売でつい高価な品物を買う契約をしてしまったけど、どうしたらいいのだろう？
 - ・近所の一人暮らしの高齢者の方が心配なのですが。
 - ・認知症の心配をしているが、どこで診てもらったほうがいい？
- など

私たちがお待ちしております！

センター長：満井 敦子
(主任介護支援専門員)
社会福祉士：浴 肇
(生活支援コーディネーター)
社会福祉士：近藤 美香
社会福祉士：門脇 圭
保健師：網谷 学美
保健師：向井 由香
主任介護支援専門員：春日 忍美
介護支援専門員：中谷 隆幸
介護支援専門員：黒部 純英
介護支援専門員：森田 紀美子



どんなご相談でも構いません。相談は無料で、秘密は厳守いたします。
お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ：大竹市地域包括支援センター TEL 0827-53-1165

大竹さつき作業所「ぷらっとほーむ」

4月1日から施設課長に就任しました。

作業所の仲間一人ひとりに合った自立を目指した支援を心掛けていきたいと思ひます。

また、職員一丸となって、地域に愛される作業所を目指したいと思ひますので
よろしくお願ひいたします。



和田 陽子

就労継続支援B型事業所 大竹さつき作業所 TEL (0827) 57-3935
就労継続支援B型事業所 アイビー作業所 TEL (0827) 35-6655

〒739-0624 大竹市御園2丁目11-15 FAX: (0827) 35-5758 (共通)

ヘルパー実技講習会開催

私たちと一緒にヘルパーとして働いてみませんか？
資格を持っているけど、ヘルパーとして働くには不安だなと思っている方、
ぜひこの機会に現場復帰してみませんか？



- 実施場所 大竹市総合福祉センター 「サントピア大竹」
大竹市西栄2丁目4-1
- 対象者 大竹近郊の有資格者(ホームヘルパー2級以上、介護職員初任者研修等)
- 講義内容 1日目 生活支援の内容
2日目 身体介護の内容
- 日時 5月20日(月)~26日(日)の2日間
月~金は9時~20時の間で2時間、土・日は9時~17時の間で2時間
※申込者の希望に応じます。
- 講師 大竹市社協訪問介護事業所 職員
- 受講料 無料
- 申し込み 5月13日(月)までに、大竹市社協訪問介護事業所に申し込み
TEL (0827)52-2227 担当:森本

大竹市社協のPR番組「優男がゆく」でも
ヘルパーの仕事内容を紹介しています。
QRコードを読み取るとご覧いただけます



令和5年度大竹市社会福祉協議会特別会員

社会福祉協議会では、一般会員に加えて、地域の皆さまに特別会員への加入のお願いをしております。皆さまからいただいた会費は、幅広く地域福祉を推進するために、有効に活用させていただいております。誠にありがとうございました。
令和5年度に特別会員として、ご協力いただきました企業・団体・個人は次のとおりです。衷心より厚くお礼申し上げます。
(順不同・敬称略)

- 三井グウポリケミカル(株) (東栄2)
- 大竹工場(20) (御幸町)
- 三菱ケミカル(株)広島事業所(20) (西栄1)
- (有)安田自動車整備工場 (西栄1)
- (株)キタニ (北栄)
- サカネテック(株) (立戸4)
- おだ整形外科クリニック (東栄2)
- (株)ダイヤセル大竹工場 (和木町)
- 三井化学(株)岩国大竹工場 (本町1)
- 大竹金融懇談会 (明治新聞)
- 戸田工業(株)大竹事業所 (立戸2)
- (株)岡岡保険事務所 (木野2)
- 秀東館 若竹 (東栄2)
- 日本製紙(株)大竹工場 (港町1)
- 中川製袋化工(株) (大竹市医師会)
- 大竹市医師会 (大竹市歯科医師会)
- 大竹市薬剤師会 (大竹市母子寡婦福祉連合会)
- 大竹地区更生保護女性会 (ボランティアグループ 藤美会代表 三島美保)
- 大竹市民生委員児童委員協議会 (大竹市老人クラブ連合会)
- 三島美保 (願徳寺)
- 希望の杜 さかえ (北栄)
- 二階堂商事(有) (油見3)
- 木野川紙業株式会社 (本町1)
- 立戸自治会連合会 (立戸)
- (有)大井水産 (阿多田)
- メーブルヒル病院 (立波5)
- ルミナス小方ケ丘 (小方1)
- 真鍋憲幸 (御幸町)
- 佐伯三三男 (本町2)
- 越水敏弘 (小方1)
- 高木秀生 (立波8)
- 田中弘明 (栗谷町)
- 森岡俊二 (元町2)
- 山田正太郎 (黒川3)
- 薬師堂峰明 (黒川2)
- 松本コシ子(分口)ふれあい広場代表 (本町1)
- 久保田印刷所 (白石1)
- 竹之内公夫 (三ツ町)
- 中村和嗣 (立波5)
- 宇吹勝美 (栗谷町)
- 西尾裕次 (立波5)

令和6年度大竹市社協一般会費・特別会費・賛助会費へのお願い

- 一般会費 1000円(各世帯)

3000円の配分内訳 265円を各地区社会福祉協議会へ
35円を大竹市社会福祉協議会へ

- 特別会費 年額10万円(個人・団体)
- 賛助会費 年額1000円(個人・団体)
- 問い合わせ先 総務課 TEL(0827)533-8120

今年度も引き続きご協力をよろしくお願いいたします。

あたたかいご寄付 ありがとうございます

令和6年2月1日から
令和6年3月31日まで

皆様からいただいたご寄付は、福祉のまちづくりのために、有効に活用させていただきます。

ここに、ご芳名を掲載させていただきます。また、ご寄付の金額表示につきましては、ご寄付者のご意向によるものです。

◆香典返しにかえて

金一封 父 彰男 長門雅也 南栄1

一万円 母 朝子 山崎重成 本町1

金一封 夫 正一 廣中静子 油見2

三千円 弟 良盛 松本博則 玖波1

金一封 夫 秀生 吉村都紀子 西栄2

〃 夫 徹 渡邊節子 東栄1

〃 夫 辰吾 吉原佳子 南栄2

◆一般寄付

金一封 匿名 東南アジアの子供を

就学させるため

〃 匿名

◆さつき作業所指定寄付として

五万円 佐伯西組仏教婦人連盟

一万円 勝善寺仏教婦人会

◆アイビー作業所指定寄付として

五万円 佐伯西組仏教婦人連盟

一万円 勝善寺仏教婦人会

《合計金額 13件 25万6千円》



3月8日に、令和5年度「大竹市社会福祉協議会会長表彰」を行いました。



長年にわたり、社会福祉活動にご尽力いただき、ありがとうございました。

学 習 会

事業名	とき	時間
手話「さつき」	毎月第2・4火曜日	19時00分～20時30分
手話「ママとKAMEの会」	毎月第1・3木曜日	10時00分～12時00分
手話「ぼぼんた」	毎月第2・4月曜日	10時00分～12時00分
点字「あけぼの」	①月初め(広報等の点訳) ②第3土曜日(勉強会)	9時30分～9時30分～11時30分
「あけぼの」音訳	毎月第2・4金曜日	10時00分～12時00分
要約筆記「ふたば」	毎月第1・3土曜日	13時00分～15時00分

定 例 的 な 事 業

事業名	とき	時間	内 容
子育てサロン「すこやか」	毎週水曜日	10時00分～12時00分	親子同士がふれあう憩いの場です。
子育て相談	毎月第3水曜日	10時30分～12時00分	キャリアコンサルタントがワークライフバランスについてお話を伺います。
認知症の人との集い「やすらぎの家」	第2,4水曜日	10時00分～15時00分	認知症の人が集う憩いの場です。
サークル「青空」	毎月第1木曜日	10時00分～12時00分	心の病気をお持ちの方が一緒に過ごす憩いの場です。
サークル「憩い」	毎月第4木曜日	10時00分～14時00分	精神障がいをお持ちの方が楽しく集える場所です。
ひきこもり支援定例会	毎月第4火曜日	10時00分～11時30分	ひきこもりについての情報交換、つながりの場です。
つどいの広場	毎月一回	16時00分～20時00分	小中高生が対象のつどいです。夕食の提供があります。

相 談 窓 口

事業名	とき	時間
司法書士による相談(要予約)	毎月第3木曜日(祝日休み)	13時00分～16時00分
よりそいサポートセンター	月～金(祝日休み)	9時00分～17時00分
障がい者相談支援センター	月～金(祝日休み)	8時30分～17時15分
地域包括支援センター	月～金(祝日休み)	8時30分～17時15分

編 集 後 記

花冷えの三月、桜の開花が遅れ、入学式では満開の桜のもとで記念写真が撮れたことでしょうか。

この時期は、植物の芽が一斉に膨らむことから「はる」と呼ばれ「山笑う」と表現されました。たしかに山がまるで笑っているかのように見えます。人を含め自然全体が「ほほえみ」笑っているかのように思えます。

人は笑顔を交わし合うことで「しあわせ」を感じることができます。地域に笑顔の輪を広げること、それが福祉のスタートであり、ゴールなのです。

申込み・問い合わせはいつでも **大竹市社会福祉協議会** TEL 52-2211 FAX 53-8122

編集発行: 大竹市社会福祉協議会(大竹市西栄二丁目4番1号 大竹市総合福祉センター[サントピア大竹]内)
メールアドレス <info@otake-shakyo.or.jp> ホームページ <http://www.otake-shakyo.or.jp/>